

魅せる！
現場

天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備
流入部建設工事

All For One

多種多様な専門職、圧倒的な人員。
その全員が力を合わせて、挑戦を続ける。
それが、現場を造るということ。
全ては「地図に残る仕事。」のために。



大成建設株式会社 関西支店
工事主任

なかの ふみひろ

中野 文裕

2008年入社 33歳
(2016年現在)

品質管理、原価管理、工程管理、安全管理といった施工管理全般を担当しています。多くの人の手によって少しずつ図面が形になっていく。ひとりが欠けても、工事は進まない。どんな工事でもそれは変わりません。



魅せる！
現場

～現場を支える人々編～

後に続く工事のために 最高のステージを

工事が始まって2年半で、延べ36,000人以上が働いている巨大な現場。

初期の山場は、栈橋設置と水上からの鋼管杭打設。

急坂、高所、狭い作業ヤード、日々変わる水位など、様々な困難と戦いながらそれぞれの経験と知恵を出し合い、次の工程へとタスキを託したのだ。

栈橋工

工事のステージとなる、高所に設置された栈橋。手がけたのは、「重量とび」という特殊な技術を持った職人さんたち。今回の工事では、急激な斜面に栈橋を造るという難題に挑み、見事にクリアしてくれました。

株式会社高知丸高
やまざき ひろみ
山崎 公海



丸泰土木株式会社
せんすい てつや
泉水 哲也

杭打工

T-iROBO UWが稼働予定の水中への鋼管杭の打設。ダム水位が日々変わる状況の中、水上の台船から硬い岩盤へ正確に杭を打てるのは、様々な現場で磨かれた熟練の技があるからこそ。

クレーンオペレーター

空に向かって大きな腕を伸ばす巨大建機、クレーン。一見すると豪快な印象だが、作業は非常に繊細で、高精度であるのが特徴。重量のある資材の移動だけでなく、掘削した岩盤の搬出など、様々な作業を華麗な技で応えてくれました。

株式会社郡産業
いまむら かずひろ
今村 和博



大成建設株式会社
よこお もとこ たけなか みき
横尾 基子 / 竹中 美樹

CADオペレーター

日々変化する工事の状況に対応し、頻繁に図面を修正します。工事を計画するために半年先に行われる作業の図面を作成するなど、最初に現場の未来をイメージするのがこの仕事かもしれません。

新型機械「T-iROBO UW」を迎え入れる準備が整い、工事は次のステップへ。



魅せる！
現場

～現場を支える人々編～

前例のないチャレンジで 歴史を塗り替える

大成建設が開発した、画期的な新型マシン
「シャフト式遠隔操縦水中作業機 T-iROBO UW」。
水中工事の新たな歴史が、天ヶ瀬ダムから始まる。
その大きな使命に、現場が一丸となって挑む。



株式会社アクティオ
きたはら たかあき
北原 貴明

T-iROBO UW 現場担当者

T-iROBO UW 導入のために入念に準備を行い、現場で組立てを監督し、稼働後はすぐそばで見守り続けた、T-iROBO UW の親のような存在。T-iROBO UW について誰よりも熟知し、大きな期待をかけていたのもまた彼でした。

T-iROBO UW システム担当者

初稼働となる T-iROBO UW には様々な最先端技術が詰め込まれていました。シミュレーションで成功していても、現場では想定外の問題が発生します。トラブルを即座に解決するだけでなく、先手を打ってトラブルを予防してくれました。

株式会社アクティオ
いしだ はじめ
石田 一



極東建設株式会社
しもじ かずふみ
下地 一史

T-iROBO UW オペレーター

水中で稼働する作業機を台船上から操作する T-iROBO UW。様々なセンサーから送られてくる水中の情報を、視覚と聴覚、過去の経験をもとに高精度な施工を実現してくれました。

測量士

現場は少しずつですが、日々姿を変えています。図面通りに工事が進んでいるか、ひずみやズレはないかをチェックするため、毎日必ず測量を行います。足と目で、工事の進捗を感じ取っている仕事と言えるでしょう。

大成建設株式会社
いしくら くにお
石倉 邦夫



寄神建設株式会社
ふくもと ともや まつだ たくや
福元 智也 / 松田 拓也

水上工事

今回の工事では、資材や機材の運搬、水中でのコンクリート打設など、水上や水中で多くの作業が行われます。海洋工事のプロフェッショナルが、日々変わる水位にも気を配りながら、細やかな管理を実施してくれています。

最大の山場はクリア。しかし、工事はゴールを目指し、まだまだ続くのです。



魅せる!
現場

～現場を支える人々編～

全員の誇りとなる
「地図に残る仕事。」へ

無事にT-iROBO UWによる水中掘削も完了。
初めての導入だったが、全員が力を合わせ
高い精度で作業を進め、T-iROBO UWの能力の高さを証明した。
その成果を受け、新たなメンバーと共に工事の完成を目指す。

操船士

3種類の船舶が活躍しています。
工事は24時間体制で行われており、1日に船舶がダム湖を移動する距離は相当なもの。暗い夜間や風雨の強い日の操船でも安全が徹底されているのは、やはりプロの技があるからこそですね。

株式会社加賀建設
おおえ しょうや
大江 昇矢



株式会社マリステック
やまぐち ひでや
山口 英也

潜水士

今回の潜水作業は、水深30～40m、視界10cm程度という厳しい作業環境。限られた作業時間で安全に、かつ高い精度で作業を行っているのは、熟練のプロが集っているからなのです。

注入工

これから杭で囲った内部を掘削する工事に向けて、湖底から浸水しないように、杭の底部へモルタルを注入しています。目視ができない場所への注入作業ですが、計器による計測と経験を活かして着実に施工しています。

日本システム建設株式会社
やました まさや
山下 雅也



株式会社デルマーセキュリティ
いわさ ともはる
岩佐 友晴

交通誘導員
ガードマン

天ヶ瀬ダムの現場は、山中にありながら交通量が多い場所。一般車両への配慮を第一に、周辺道路の要所に人員を配置して死角を無くし、お互いに密にコミュニケーションをとって安全の徹底に努めています。

作業所事務

事務の仕事は工事の成否を左右する大きな要素のひとつ。大量の経理書類を迅速かつ正確に処理するとともに、式典の準備、大勢の来訪者や近隣住民への対応など、重要な仕事をしていただいています。

大成建設株式会社
たかはし すみお あだち みやこ
高橋 純夫 / 足立 美也子



次回は白虹橋上部工工事の(株)ピーエス三菱が担当します。ご期待ください!

